

保健体育科（保健）学習指導案

岡山県立笠岡高等学校 普通科 第1学年5組

平成16年10月12日（火）第7校時 使用教室（15号教室） 指導者 教諭：勝又 聡子

単元	健康の保持増進と疾病の予防																										
目標	<p>健康の保持増進に必要な事柄について、仲間と協力して資料を集めたり、意見を交換したり、課題について調べたりして、意欲的に学習しようとする。〔関心・意欲・態度〕</p> <p>健康の保持増進に必要な事柄について、自分のこれまでの学習や経験をもとにしたり、資料や仲間の意見などをもとに、整理・分析して課題を見つけることができる。〔思考・判断〕</p> <p>健康を保持増進するためには、適切な生活行動を選択すること及び環境を改善していく努力が必要であることを理解し、課題解決に役立つ知識を身につけている。〔知識・理解〕</p>																										
指導上の立場	<p>教材観 社会の急激な変化によって、生徒を取り巻く健康・安全の問題は多様化してしている。我が国の疾病構造や社会の変化に対応して、新たな健康観や様々な健康への対策、健康増進の在り方が求められるようになった。この現状をふまえ、健康に関する個人の適切な意志決定や行動選択ができるように、日常生活の中で課題を見つけ実践していく態度を育てることが大切であると考え。</p> <p>生徒観 薬物乱用については、中学校において講演等で基本的な内容を理解しているが、医薬品については日常生活の中で触れる以外にその効用や副作用について、ほとんど知識がない状態である。</p> <p>指導上の基本事項や留意事項 健康への関心が高まる中、安易に薬に頼り自分勝手な判断で使用するものの危険性が懸念されている。人間の体に備わった力を補助するという医薬品の本来の役割と、そのための正しい使用法に関して、調べ学習や生徒間で話し合いをすることにより、知識を深められるようにしたい。</p>																										
指導計画	<table border="0"> <tr> <td>第一次</td> <td>生活習慣病と日常の生活行動</td> <td>3時間</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第二次</td> <td>喫煙、飲酒と健康</td> <td>4時間</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第三次</td> <td>医薬品の正しい使用、薬物乱用と健康</td> <td>4時間</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 第1時</td> <td>薬物乱用と健康</td> <td>2時間</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 第2時</td> <td>医薬品と健康</td> <td>2時間</td> <td>【本時】</td> </tr> <tr> <td>第四次</td> <td>感染症とその予防</td> <td>3時間</td> <td></td> </tr> </table>			第一次	生活習慣病と日常の生活行動	3時間		第二次	喫煙、飲酒と健康	4時間		第三次	医薬品の正しい使用、薬物乱用と健康	4時間		第1時	薬物乱用と健康	2時間		第2時	医薬品と健康	2時間	【本時】	第四次	感染症とその予防	3時間	
第一次	生活習慣病と日常の生活行動	3時間																									
第二次	喫煙、飲酒と健康	4時間																									
第三次	医薬品の正しい使用、薬物乱用と健康	4時間																									
第1時	薬物乱用と健康	2時間																									
第2時	医薬品と健康	2時間	【本時】																								
第四次	感染症とその予防	3時間																									
学習活動における具体的な評価規準	<p>関心・意欲・態度</p> <p>1 調和のとれた生活の実践、喫煙、飲酒、薬物乱用に関する適切な意志決定や行動選択と心身への影響、感染症の予防などについて、仲間と協力して資料を集めたり、調べたことを記録したりしようとしている。</p> <p>2 調和のとれた生活の実践、喫煙、飲酒、薬物乱用に関する適切な意志決定や行動選択と心身への影響、感染症の予防などについて、仲間と意見を交換したり、発表しようとしている。</p>	<p>思考・判断</p> <p>1 調和のとれた生活の実践、喫煙、飲酒、薬物乱用に関する適切な意志決定や行動選択と心身への影響、感染症の予防などについて、自分の経験や仲間との意見交換をもとに、課題の解決方法を考えたり、日常生活に当てはめたりして、選択すべき行動を判断している。</p> <p>2 調和のとれた生活を実践し、喫煙、飲酒、薬物乱用に関する適切な意志決定や行動選択と心身への影響、感染症の予防などについて、資料や仲間の意見などをもとに、整理し、分析することができる。</p>	<p>知識・理解</p> <p>1 調和のとれた生活の実践、喫煙、飲酒、薬物乱用に関する適切な意志決定や行動選択と心身への影響、感染症の予防などについて具体例を挙げている。</p> <p>2 調和のとれた生活の実践、喫煙、飲酒、薬物乱用に関する適切な意志決定や行動選択と心身への影響、感染症の予防などについて、学習した内容を言ったり、書き出したりしている。</p>																								

本 時 案 （第三次の第2時）

目 標	医薬品の成分調べや班別学習を通して、私たちの身の回りにある医薬品に関心を寄せ、医薬品の正しい使用法と医薬品の安全対策について考えることができるようになる。		
	学 習 活 動 ・ 内 容	指 導 上 の 留 意 点	留 意 事 項 ・ 評 価 規 準
導 入	挨拶・教材確認 前時の復習 本時の学習内容を知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出欠及び授業の準備の確認をする。 ・ 前時に行った授業内容について確認をする。 ・ 2種類のCMから共通点を見つけさせることで、本時の授業のねらいを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の準備ができている 【関心・意欲・態度】 〔教材の点検〕
展 開	<p>1 医薬品の正しい使い方について理解する。</p> <p>2 薬の効用について班別学習をする。 (1) 仲間と協力して調べる</p> <p>(2) 調べていて気がついたことを意見交換する。</p> <p>(3) 班活動で話し合った内容について発表する。</p> <p>3 お薬手帳の役割について知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 薬の使用上の注意に書いてある正しい使用法をきちんと理解できているか確認をする。 ・ 言葉にすることができない生徒には、同じような意見に挙手させる。 ・ 使用上の注意書きの中には、薬の副作用について明記されていることを知らせ、私たちがよく使う医薬品について主作用・副作用についてPCを使って調べさせる。 ・ 班別学習の様子を確認し、適宜指示する。 ・ 仲間の意見に批判的な発言はしないように注意する。 ・ 各班の代表者に発表をさせる。 ・ 代表者の発言に耳を傾けるように助言する。 ・ 処方された薬の名前や飲む量や回数などの記録を残すための手帳であり、同じ薬や、飲みあわせのよくない薬が出ないようにチェックすることができるものであることを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仲間と協力して資料を集めたり、調べたことを記録したりしようとしている。 【関心・意欲・態度】 〔行動観察〕 ・ 資料や仲間の意見などをもとに、整理し、分析することができる。 【思考・判断】 〔学習プリントの点検〕
ま と め	本時のまとめを聞く 次時の予告を聞く	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品の正しい使用方法について再度確認をする。 ・ 次時は感染症とその予防について学習することを伝える。 	